

こんにちは  
日本共産党です

# 灯油！小麦！物価が次々あがって大変なのに えっ、ごみまで有料化！

<http://www.geocities.jp/kfbkd645/index.htm>

日本共産党流山市議団  
高野 とも 7155-1683  
いぬい紳一郎 7159-2773  
小田桐たかし 7154-0878  
徳増 きよ子 7148-6871  
市議団事務所  
Tel/Fax 7157-6140

昨年末に流山市の公共料金の有料化、値上げ計画が次々に広報で取り上げられました。中でも、11月15日広報で報じられた「ごみ処理有料化」は、毎日の市民生活に大きな影響を与えただけに市民の関心と呼んでいえます。日本共産党は、拙速に事を極めるべきではないと考えます。

## 井崎市長が審議会に有料化を諮問 3月末答申受け、H21年度から実施？

11月15日市広報は、多額のごみ処理経費がかかっていること。ごみが近年増加傾向にあることをお知らせし、併せて、廃棄物対策審議会に「ごみ処理有料化」について諮問したと報じました。

また、今年の1月15日広報でも、「質問に

答えます」という形で

「ごみ問題を大きく取り上げ、「有料化」へと市民世論の誘導をおこなっています。

審議会はこの間、4回おこなわれ、傍聴者や関係者の話では、有

## 「有料化先にありき」でごみは減らせるでしょうか。

日本共産党は、12月議会の一般質問でこの問題を取り上げ、「有料化を考える前にごみ減量の取組はどうだったのか。有料化すればごみが減るのか」と質問し、「有料化ではなく、説明と納得によって、市民意識を醸成する行政と市民の共同を

強める施策を」と訴えました。

流山市では大型ごみ焼却場建設反対の大運動の中で、「ごみの分別・資源化への意識が強まり、ごみを減らす力になつてきました。しかし、その後、何でも燃やせる大型炉の運転が始まって、行政のとり



料化の方向が強められていくとこのこ

くみが弱まったのではないでしようか。県内では、我孫子市や千葉市が19分別を実施していますが、流山市では13分別で、他市に比べても分別収集は緩やかです。「有料化」して一時

## 「ごみ問題シンポジウムを予定。ごいつしよに考えましょう。」

流山市は、今後2月と3月に審議会を月一回開催し、答申を出してもらいたいとしています。

「ごみ有料化は市民の日常に深く係わっています。誰もがごみを出さざるをえない中で、「有料化」は、年金暮らしのお年寄りや子育て世代には、とりわけ大きな負担となるでしょう。だからこそ、審議会でも市民の意見を広く聴き、慎重な審議がおこなわれるべきです。

「ごみ問題シンポジウム」を計画。日本共産党市議団も参加します。また、2月には、市民といっしょに、流山市、柏市、我孫子市などの「ごみ行政の視察もおこないます。一緒に、「ごみ有料化」について考えていきましょう。



流山革新懇(準備会)が3月22日(土)に